

令和5年度 地域福祉コーディネーターリーダー研修会 開催要綱

1. 背景

地域生活課題が複雑化・複合化するなか、地域住民が主体的に地域生活課題の解決に取り組む、相互に助け合える地域づくりを進めることが求められています。そのためには、住民と協働して支援を必要とする人を発見し、支援の調整や、新たな仕組みづくり、地域社会への問題提起等に取り組むワーカー（地域福祉コーディネーター）の存在が不可欠です。また、こうした役割を果たすワーカーは、包括的支援体制の構築に向けて、多機関連携や地域づくり、参加支援、アウトリーチ支援等を担う人材としても期待されます。

2. 研修のポイント

本研修会は、ワーカーに期待される役割や住民との協働による地域生活課題への気づき、ケースの発見、そして支援の構想における基本的な視点等について学ぶことにより、ワーカーとしての力量の向上や各地域において学びの機会を主導するリーダー養成を目的として開催します。

3. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

4. 日時 令和5年10月2日（月）10:20～17:00
令和5年10月3日（火）9:30～15:00

5. 会場 全国社会福祉協議会 第3～5会議室（新霞が関ビル5階）

6. 対象 ○住民と協働して個別支援に取り組む社協職員
（地域福祉コーディネーター、コミュニティソーシャルワーカー、コミュニティワーカー、地区担当職員等）
○都道府県・指定都市社会福祉協議会職員

7. 定員 80名（先着順／定員になり次第、締切とさせていただきます）

8. 参加費 5,000円（税込）

9. 課題 参加にあたり、事前課題がございます。別紙「事前課題について」をご確認いただき、期日までの提出をお願いいたします。
期日：8月25日（金）

「NORMA社協情報」で
「ビネットで学ぶ、地域福祉実践」を連載中！

本研修は、NORMA連載の講師の指導のもと、さまざまな人の考えを聞くことや多様な視点を踏まえて考える重要性を、連載の紙面以上に充実したボリュームで体感できる貴重な場ですので、ぜひご参加ください。





10. 内 容

【10月2日（月）】10：20～17：00

10:20～10:30 (10 分間)	オリエンテーション
10:30～11:10 (40 分間)	基調説明「地域福祉をめぐる動向と社会福祉協議会の取り組み課題」 講 師 全国社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉をめぐる施策の動向を知るとともに、社協に期待される役割、取り組むべき課題等を学ぶ。
11:10～12:20 (70 分間)	講義 1「豊中市におけるコミュニティソーシャルワーカーの役割と活動の実際」 講 師 豊中市社会福祉協議会 事務局長 勝部 麗子 氏  豊中市社協におけるコミュニティソーシャルワーカーとしての実践を通じて、地域福祉コーディネーターの役割や手法を理解する。
12:20～13:20 (60 分間)	昼食・休憩
13:20～13:50 (30 分間)	講 義 2「これからの地域福祉コーディネーターの役割」 講 師 東京都立大学 准教授 室田 信一 氏  地域生活課題の現状や地域福祉の役割を理解するとともに、住民と協働する必要性や地域福祉コーディネーターがめざすもの、役割・機能を学ぶ。
13:50～15:50 (120 分間) ※途中休憩あり	講義 3・演習「住民主体の地域づくりを実践するために ～コミュニティオーガナイズの考え方と実際～」 講 師 東京都立大学 准教授 室田 信一 氏  住民とともに地域づくりを進めるため、コミュニティオーガナイズの考え方や実践方法について学ぶとともに、グループワークを通じて、地域へのアプローチの仕方について考える。
15:50～16:05 (15 分間)	小休憩
16:05～17:00 (55 分間)	講 義 4「事例検討とは一味違うケースメソッド ～リーダーシップを養う討論法～」 講 師 同志社大学 教授 野村 裕美 氏  自分のポジショニングを振り返り、他者視点を獲得することで、共感的理解が広がる事例学習の進め方や留意点を理解する
17:00	閉 会
17:00～18:00	交流会 会場での名刺交換会、講師との交流 ※参加希望者は申込時にご選択ください。

【10月3日（火）】9：30～15：00

<p>9:30～14:00 (270 分間) ※途中休憩 (昼食) あり</p>	<p>セッション「私だったらこの時、どうする？」 ～ケースメソッドによる事例学習～</p> <p>講 師 豊中市社会福祉協議会 事務局長 勝部 麗子 氏 同志社大学 教 授 野村 裕美 氏 東京都立大学 准 教 授 室田 信一 氏</p>  <p>わたしだったらこんなことを聞いてみたいです！ あなたはなぜそれを聞いてみたいと思ったのですか？ この事例はこんな視点からも見ることができますね。</p> <p>参加者の提出課題を素材とし、ケースという状況を借りて疑似体験しながら、相談内容の見立てや住民との協働による支援を構想していくための思考、手法について学ぶ。(60分×3事例)</p>
<p>14:00～14:10 (10 分間)</p>	<p>小休憩</p>
<p>14:10～15:00 (50 分間)</p>	<p>研修の振り返り・まとめ</p> <p>助 言 者 豊中市社会福祉協議会 事務局長 勝部 麗子 氏 同志社大学 教 授 野村 裕美 氏 東京都立大学 准 教 授 室田 信一 氏</p>  <p>みなさんお疲れさまでした！</p> <p>研修を通じて、受講者が気づいたこと、学んだことを共有する。</p>
<p>15:00</p>	<p>閉 会</p>

11. 交流会 500 円 ※希望者のみ
希望者は申込時に申込サイトにてご選択ください。
12. 宿 泊 各自でご手配をお願いいたします。
※参考として、申込サイトに会場周辺のホテル情報を載せております。
13. 申込方法 下記、専用申込サイトより申し込みをお願いいたします。
<https://www.mwt-mice.com/events/leader2023>
申込受付は、令和5年7月18日（火）10時より開始となります。
14. 申込締切 令和5年8月25日（金）17時〔定員になり次第、締切とさせていただきます〕
※ 事前課題の提出期限も8月25日（金）です。
※ 参加申込と事前課題の同時提出である必要はありません。定員に達し次第締切とさせていただきますので、参加を希望される方は先に参加申込をお済ませください。

15. 問合せ先

〔研修会の内容に関すること〕

社会福祉法人全国社会福祉協議会 地域福祉部 担当：末廣、^{ふくよ}福興、^{したとく}下徳

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL.03-3581-4655 FAX.03-3581-7858 E-mail : z-chiiki@shakyo.or.jp

〔参加申込みに関すること〕

名鉄観光サービス(株)MICEセンター 担当：下枝、富永、柴田

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルL B階

TEL.03-3595-1121 FAX.03-3595-1119

受付時間 平日 10：00～17：00 土日祝日休業

16. 会場のご案内

